

地域の元気推進プラン

～みどりと歴史を守り
東山代を生きがいのある
元気をまちに～



平成21年3月

東山代町まちづくり運営協議会

東山代町民憲章

わがふるさと東山代町は

緑あふれる自然と豊かな文化遺産に恵まれたまちです。

私たちは 東山代町民としての誇りと郷土を愛する心を持ち

豊かなまちづくりを目指して、次の憲章を定めます。

思いやりの輪をひろげ 心のふれあう あたたかな町をつくりましょう。

自然を愛し みどり豊かな美しい町をつくりましょう。

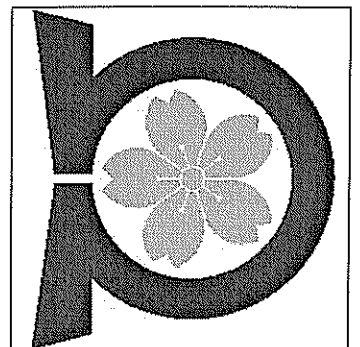
歴史と伝統を重んじ 文化の薫る潤いのある町をつくりましょう。

子どもの夢を育て やせしさと幸せを感じる町をつくりましょう。

健やかな心と体で 生きがいのある元気な町をつくりましょう。

【 公民館の愛称等について 】

- ◆町のマーク・・・・・・・・・・公民館のマークに桜の花びら
- ◆町のシンボル・・・・・・・・・・明星桜
- ◆町の花・・・・・・・・・・つつじ（竹の古塚から）
- ◆町の木・・・・・・・・・・楠の木（龍體神社から）
- ◆町のキャッチフレーズ・・・・・・・・・・みどりと歴史のまち東山代町



【目 次】

	ページ
1. 事業プランの策定にあたって	2
2. 東山代町の特徴	2～4
3. まちづくりの課題の把握	4～8
4. 地域元気づくりの目指す目標	8
5. 目標の実現に向けた活動の柱	9
6. 主な取り組みの内容	9～10
7. 事業一覧	11
8. 年度別スケジュール	12～16
9. 組織図	17
10. 委員名簿	18
11. 協議経過	19

1、事業プランの策定にあたって

伊万里市では、現在「**地域の元気推進事業**」への取り組みが行われています。

この事業は、そこに住む人々が活発に活動することでより元気な地域づくりを目指す新たな地域運動です。

「伊万里市民が主役のまちづくり条例」に基づき、町民憲章を目標に、地域自らの手による自主的・自立的なまちづくりを推進するための事業です。

東山代町では平成19年12月の町区長会において「地域の元気推進事業」に取り組むことが承認され、平成20年7月22日に第1回団体代表者会議が開催されました。「**東山代町民憲章**」に基づき、この町民憲章の精神を大切にし、掲げられている目標を実現するために項目ごとに、それぞれの行動の主体となる部会を5部会立ち上げました。

そして、どんなことに皆さんが困っているのか、皆さんのご意見を広くお聞きするために東山代町の全世帯を対象としてアンケートを行い、町内全世帯の36.5%にあたる730件の貴重なご意見をいただきました。

今から、皆さん方と一緒に寄せられた課題をひとつずつ解決しながら東山代の持つ豊かな自然、歴史と伝統を大切にし、きれいなふるさとのまま、子ども達へ引き継いでいきたいと願っています。

町民の皆さん方、一人一人のお力をお借りして「**元気な東山代**」を目指すために、元気プランを作成しましたので、ご協力をお願いいたします。

2、東山代町の特性

(1) 位置・特性

東山代町は伊万里市の西部に位置し、北は山代町に、南は二里町に接しています。その昔、地殻変動によって隆起した国見山系が高く連なり、東には有田川が、北東には伊万里湾が広がって山と海の美しい景観は玄海国定公園の西端となっています。特にツツジの名所「竹の古場」からの伊万里湾と伊万里市街地の眺望は素晴らしく、市内随一と言えるのではないのでしょうか。

東山代町は、竹の古場のほか、ツルの飛来地である長浜干拓地、900年の歴史と神秘的な美しさを持つ明星桜など、私達の心を和ませる豊かな自然に恵まれています。

国見山系の中腹から伊万里湾に向かって、広々とした畑地や水田が広がり、豊かな農村風景を作り出していますが、その一部は、慶長年間に

塩田として開墾されたもので、道路端の龍神宮にその名残をみることができます。

さらに、町内には、松浦党ゆかりの山ノ寺や青幡神社、山代氏ゆかりの和田城址や宝積寺、鍋島藩塩田開墾の歴史を物語る開墾碑や志賀神社、田尻家との縁故を持つ里小路の武家屋敷跡や親種寺など多くの史跡が残され、さらに古くは白蛇山岩陰遺跡、夏崎古墳、銭亀古墳や巨石信仰と修験道遺跡の「文殊さん」など、多くの遺跡が現存し先人たちの暮らし振りを偲ぶことができます。

伝統芸能に目を向けますと、佐賀県無形文化財に指定されている脇野の大念佛を筆頭に町内5地区に「浮立」が伝承され、青幡神社や各地の産土神の祭礼などで奉納されています。

かつて、東山代町は石炭の町として栄えた歴史を持っていますが、現在、町内では製陶工場やICデバイス関連の先端工場また食品加工場などが操業を続けており、長浜の丘陵地は工場地域の観を呈しています。

平地のほぼ中央を長崎県平戸へと延びる国道204号線が通っており現在その拡張工事が完成しようとしています。

さらに西九州高速道路の建設も予定されており、福岡・唐津と平戸を結ぶ交通の要衝として、更なる発展が期待されます。

(2) 人口・世帯数など

東山代町の平成21年1月末現在の人口は6,038人で、世帯数は2,283世帯となっており、過去10年間で人口は154人減少し、世帯数は225世帯増加しています。高齢化率（65歳以上の高齢者が全人口に占める割合）は平成13年の22.5%が24.6%と進行しており、伊万里市全体の高齢化率24.6%と同じ数値を示しています。

（平成20年 国の高齢化率 22.0%）

東山代町の行政区は16区で構成されており、平成21年1月末現在の世帯数及び人口は下記のとおりです。

（単位：人）

区分	里	福和	長浜	日尾	天神	脇野	浦川内	東大久保
人口	1,184	137	1,955	148	157	404	347	203
世帯数	449	55	749	49	65	128	128	77

大久保	福住	国見	下分	滝川内	辻の堂	川内野	日南郷	合計
451	394	152	28	232	22	210	14	6,038
168	168	69	10	87	9	65	7	2,283

年齢構成

(単位：人)

区 分	0～4歳	5～9	10～14	15～19	20～24
	308	303	275	270	344

25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54
377	358	303	250	329	469

55～59	60～64	65～69	70～74	75歳以上	合 計
561	408	337	346	800	6,038

3、まちづくりの課題の把握

(1) アンケート結果のお知らせ

平成20年11月にアンケートを実施し、町民の皆さんが、現在の東山代町についてどう思っているのか、これからの「まちづくり」について、どのような想いや期待・希望をお持ちになっているのかお尋ねしました。

町内全世帯の36.5%にあたる730件の貴重なご意見、ご希望が寄せられました。その概要について、お知らせします。

1 アンケートに記入された方の年齢区分

- (1) 30歳未満 17人 (2) 30歳代 31人 (3) 40歳代 90人
 (4) 50歳代 203人 (5) 60歳代 170人
 (6) 70歳代 155人 (7) 80歳以上 60人 未記入 4人

2 アンケートに記入した方の性別

- (1) 男性 338人 (2) 女性 388人 未記入 4人

設問1 あなたは、東山代町が好きですか。

- ①たいへん好き・・・175人 23.97%
 ②まあまあ好き・・・377人 51.64%
 ③どちらとも言えない・・・156人 21.37%
 ④あまり好きではない・・・11人 1.51%
 ⑤きらい・・・5人 0.68%
 ※ 無回答・・・6人

設問2 東山代町に住んで、困っている事や将来に向けて心配している事
(複数回答可) 回答総数 1,621件

- ①働く場が少ない。或いは、自分の求めている職場が少ない
.....186人 11.47%
- ②公共交通の便が悪い(町民の本当の生活の足になっていない)
.....348人 21.47%
- ③防犯対策が十分でない(もっと安心安全な町に)
.....90人 5.55%
- ④防災対策が十分でない(災害の心配のない町に)
.....65人 4.0%
- ⑤町内に福祉施設が少ない(充実していない)
.....165人 10.18%
- ⑥町内にスポーツ施設が少ない(みんなが元気に)
.....44人 2.71%
- ⑦道路環境の整備(管理)が不十分である
.....164人 10.12%
- ⑧町内に住み続けるには、老後の生活に不安がある
.....212人 13.08%
- ⑨町内でも少子化が進み、後継者の育成が心配である
.....176人 10.86%
- ⑩住民同士の心の交流・ふれあいが少ない
.....113人 6.97%
- ⑪東山代の伝統文化が衰退していくのでないかと心配である
.....58人 3.58%

⑫その他

- ・将来の公共交通機関がどうなるかへの不安感
- ・道路整備への不満(道路照明、側溝ふた、完全2車線化)
- ・少子高齢化が進み、過疎化が心配
(浮立の継承者への不安、農業後継者問題、耕作放棄地の増加)
- ・老後の生活環境に対する不安(一人暮らしの高齢者対策)
- ・買い物が不便
- ・小河川の整備の遅れ、海、川の水が汚れている
- ・ごみ収集の回数が少ない、ごみステーションまでの距離が遠い
などの意見が寄せられています。

設問3 より豊かで活力のある住み良い東山代町にするためには、どんなことに取り組んだらよいと思いますか。

(複数回答可) 回答総数 1, 303件

①企業の誘致	203人	15.58%
②安全・安心への取り組み	186人	14.27%
③あいさつ運動など、人と人との交流	159人	12.20%
④一人暮らしの高齢者への対策など、福祉問題への取り組み	232人	17.81%
⑤子育て支援や青少年健全育成への取り組み	112人	8.60%
⑥芸能・文化活動の奨励	23人	1.77%
⑦浮立など伝統文化の継承	55人	4.22%
⑧東山代の農業(産業)を活かした食育の推進	114人	8.75%
⑨東山代の自然を活かしたまちづくり	107人	8.21%
⑩東山代の史跡、歴史遺産を活かしたまちづくり	50人	3.84%
⑪町民の健康・体力づくり	62人	4.76%

⑫その他

- ・自然を活かしたまちづくり・地産地消のシステムづくり・道路整備
- ・Uターン若者の職場確保・農業再生・農業活性化による人口増
- ・行政区統廃合・防火防災対策と訓練・女性向内職産業誘致
- ・高齢者パソコン教室・囲碁教室等開催・通学路整備
- ・公共交通の改善・高齢者対策(認知症)・農業を活かした食育等々の提案があります

上記の①～⑫について、具体的な提案(アイデア)

- ・地産地消(松浦の里・四季の館のような店を作る)
 - ・自然や史跡を活かしたまちづくり(イベントやハイキングコース)
 - ・青幡神社をもっと町おこしに(秋の祭りには町民こぞって参加)
 - ・自然公園の整備充実、自然を活かしたイベントの企画
 - ・高齢者福祉バス
 - ・明星桜ハイキングコースの設置
- 外にも多くの具体的なアイデアが寄せられています。

設問4 地域の元気づくりのためにできること（活動）があれば参加しようと考えていますか。

- ① すすんで参加しようと思う・・・212人 29.04%
- ② 付き合い程度の参加でよければ・・・360人 49.32%
- ③ あまり参加使用とは思わない・・・101人 13.84%
- ※無回答・・・57人

設問5 自分の地区（行政区）で自慢できるもの トップ5

- ① きれいな水や山、海など自然環境の素晴らしさ
- ② 浮立を始めとした各地区の伝統行事
- ③ 人と人との和・輪・コミュニケーションの素晴らしさ
- ④ 人情や親切そして、あいさつの心地良さ
- ⑤ 文化遺産や明星桜・小路の生垣・青幡神社の大楠等

(2) アンケート結果の分析

設問「困っていること・心配ごと」

選 択 肢	全 体		60歳未満		60歳以上	
	回答率	順	回答率	順	回答率	順
①公共交通の便が悪い	21.5	①	21.1	①	21.6	①
②老後に不安	13.1	②	10.9	④	14.9	②
③職場が少ない	11.5	③	16.6	②	7.2	⑦
④少子化 後継者不安	10.9	④	9.9	⑤	11.6	③
⑤福祉施設が少ない	10.2	⑤	9.8	⑥	10.5	④
⑥道路環境不十分	10.1	⑥	11.3	③	9.2	⑤
⑦ふれあいが少ない	7.0	⑦	5.0	⑧	8.6	⑥
⑧防犯対策が不十分	5.6	⑧	7.1	⑦	4.3	⑩
⑨防災対策が不十分	4.0	⑨	3.3	⑨	4.6	⑨
⑩伝統文化の衰退	3.6	⑩	1.9	⑪	5.0	⑧
⑪スポーツ施設が少ない	2.7	⑪	3.3	⑨	2.3	⑪

ア「60歳未満」「60歳以上」のいずれにおいても、「公共交通の便が悪い」の意見が最も多くなっている。

イ「60歳未満」では「職場が少ない」「道路環境不十分」の回答が多い。一方「老後に不安」を持っている人も多い。

ウ「60歳以上」では「老後に不安」「少子化・後継者不安」「福祉施設が少ない」ことを心配する意見が多い。

設問「今後の取り組み」

選 択 肢	全 体		60歳未満		60歳以上	
	回答率	順	回答率	順	回答率	順
①高齢者対策・福祉問題	17.8	①	16.8	③	18.4	①
②企業誘致	15.6	②	25.7	①	9.5	⑥
③安心・安全	14.3	③	18.1	②	11.8	③
④あいさつ運動・人との交流	12.2	④	9.8	④	13.7	②
⑤農業を活かした食育の推進	8.8	⑤	5.7	⑦	10.6	④
⑥子育て支援・青少年健全育成	8.6	⑥	8.5	⑤	6.8	⑦
⑦自然を活かしたまちづくり	8.2	⑦	7.4	⑥	9.7	⑤
⑧健康・体力づくり	4.8	⑧	3.2	⑧	6.4	⑧
⑨伝統文化の継承	4.2	⑨	1.9	⑨	5.3	⑩
⑩歴史遺産を活かしたまちづくり	3.8	⑩	1.7	⑩	5.6	⑨
⑪芸能・文化活動の奨励	1.8	⑪	1.1	⑪	2.1	⑪

ア「60歳未満」では「企業誘致」の希望が最も多く、「安心・安全」「高齢者対策・福祉問題」に関心が集まっている。次に回答率が高い項目は「あいさつ運動・人との交流」ついで「子育て支援・青少年健全育成」「歴史遺産を活かしたまちづくり」の順になっている。

イ「60歳以上」では「高齢者対策・福祉問題」の意見が最も多く、「あいさつ運動・人との交流」を希望する意見も多い。

「歴史遺産を活かす」より「自然を活かすまちづくり」という意見が多く、全体へ影響している。

4、地域元気づくりの目指す目標

町民憲章の精神を尊重し、町の特性とアンケートで寄せられた課題を踏まえて、元気なまちづくりに向けた将来の目標を次のように設定します。

「みどりと歴史を守り東山代を生きがいのある元気なまちに」

5、目標の実現に向けた活動の柱

町民憲章に基づいて、将来目標を実現するため、次の五つを活動の柱とします。

- (1) 思いやりの輪をひろげ心のふれあうあたたかな町にしよう
- (2) 安心して暮らせる町にしよう
- (3) 歴史と文化を大切に文化の薫る潤いのある町にしよう
- (4) 健やかな心と体を育て生きがいのある元気な町にしよう
- (5) 子どもの夢を育てみどり豊かな美しい町にしよう

6、具体的な事業内容

活動の柱ごとの主な事業の取り組みは、次のとおりです。

- ① 思いやりの輪をひろげ心のふれあうあたたかな町にしよう
 - ・ 一人暮らしの高齢者宅への訪問活動（新規事業「以下新」とする）
 - ・ 地域住民の見守り・相談活動（新）
 - ・ ふれあい給食
 - ・ ふれあいふるさと祭りの開催
 - ・ 長浜ロード（204号線）花いっぱい運動
 - ・ 高齢者と婦人会との交流活動
 - ・ 東山代音頭の普及活動
 - ・ 婦人会加入への勧誘活動
 - ・ 親子で語ろう環境問題
 - ・ 老人会の組織拡大
 - ・ 敬老会の見直し検討
- ② 安心して暮らせる町にしよう
 - ・ 子ども見守り隊の充実
 - ・ 交通安全立哨指導の充実
 - ・ 防犯パトロール
 - ・ 交通危険個所の立番・立看板の設置
 - ・ 防犯灯設置個所の調査・設置
 - ・ 安全・安心マップの作成（新）

- ・ 防災マップの作成（新）
- ・ 環境点検
- ・ 地域事業所へ安全活動要請（新）

③歴史と伝統を大切に文化の薫る潤いのある町にしよう

- ・ 明星子ども太鼓への支援
- ・ 和笛マイスターの育成
- ・ 伊万里学の推進
- ・ 浮立保存会への支援
- ・ 青幡神社の秋祭り・山ノ寺祭りへの参加
- ・ 町内史跡の調査及び説明板設置（新）
- ・ 町内観光ルートを作成（新）
- ・ 町内の民間伝承についてのデジタル映像化による資料保存（新）
- ・ 町史編集への取り組み（新）
- ・ 明星桜の駐車場整備とトイレ設置（新）
- ・ 夏崎古墳への侵入路整備

④健やかな心と体を育て生きがいのある元気な町にしよう

- ・ 町民体育大会の開催
- ・ 各種スポーツ大会の開催
- ・ 料理教室の開催
- ・ たっしゅか体操の普及活動
- ・ 史跡巡りとウォーキングコースのマップづくり（4コース）（新）

⑤子どもの夢を育てみどり豊かな美しい町にしよう

- ・ あいさつ運動の推進
- ・ 親子ふれあい除草作業
- ・ 花いっぱい運動の推進（新）
- ・ 開かれた学校づくり
- ・ 愛鳥モデル校の推進
- ・ 茶摘体験
- ・ 家読の推進（新）と“伊万里っ子しぐさ”の推進（新）
- ・ 青少年の健全育成
- ・ 世代間交流事業
- ・ 社会教育団体の育成

※東山代町をこんな町にします

- は住民がリーダーシップをとって進める取り組み
- ◎は行政との協働が必要な取り組み

東山代のまちづくりの目標を実現するための各種の事業を掲載しています。
ほかにもいろいろな活動、取り組みがあります。

思いやりの輪を広げ
心のふれあう あたたかな
町にしたい

安心して暮らせる
町にしたい

歴史と伝統を大切に
文化の薫る うるおいの
ある町にしたい

健やかな心と体を育て
生きがいのある
元気な町にしたい

子どもの夢を育て
みどり豊かな
美しい町にしたい

すぐに取り組める A

- 気になる家庭への訪問活動
- 地域住民の見守り・相談活動
- ふれあい交流会
- ふれあいふささと祭りの開催
- 長浜ロード(204号線)花いっぱい運動
- 高齢者と婦人会との交流活動
- 東山代町音頭の普及活動
- 婦人会加入への勧誘活動



- ◎子ども見守り隊の充実
- ◎交通安全立哨指導の充実
- ◎防犯パトロール
- ◎交通危険箇所の立番・立看板の設置

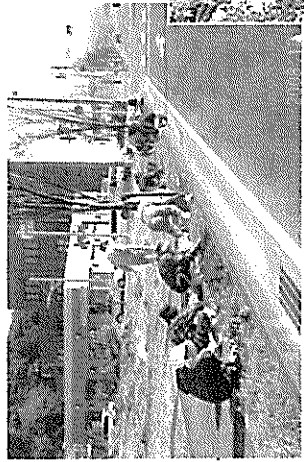
- ◎明星子ども太鼓への支援
- ◎和笛マイスターの育成
- ◎伊万里学の推進
- ◎浮立保存会への支援
- ◎青幡神社の秋祭り
山ノ寺祭りへの参加
- ◎町内史跡の調査及び説明板設置

- ◎町民体育大会の開催
- ◎各種スポーツ大会の開催
- ◎料理教室の開催
- ◎たっしやか体操の普及活動

- ◎あいさつ運動の推進
- ◎親子ふれあい除草作業
- ◎花いっぱい運動の推進
- ◎開かれた学校づくり
- ◎愛鳥モデル校の推進
- ◎茶摘体験
- ◎家読の推進
- ◎伊万里っ子くぐりの推進

少し時間がかかる B

- ◎親子で語る環境問題

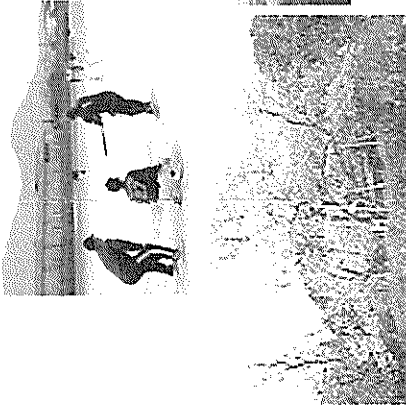


- ◎防犯灯設置箇所の調査・設置
- ◎安全・安心マップの作成
- ◎防災マップの作成
- ◎環境点検
- ◎地域事業所へ安全活動要請

- ◎町内観光ルートの作成



- ◎史跡巡りとウォーキングコースのマップづくり(4コース)



じっくり取り組む C

- ◎町内の民間伝承についてのデジタル映像化による資料保存
- ◎町史編纂への取り組み
- ◎明星桜の駐車場整備とトイレ設置
- ◎夏崎古墳への進入路整備



ふれあい部会 年度別スケジュール

事業名	項目	21年度(上半期・下半期)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
思いやりの輪を広げ心のふれあうあたたかな町にしたい	気になる家庭への訪問活動	↑					
	訪問活動実施						↑
	地域住民の見守り・相談活動	↑					
	相談活動のPR						
	相談活動の実施						↑
	ふれあい交流会	↑					
	交流会のPR						
	交流会の実施						↑
	ふれあいふさと祭りの開催						↑
	長浜ロード(204号線)花いっぱい運動	↑					
	運動実施						↑
	高齢者と婦人会との交流活動	↑					
	交流活動内容の検討						
交流活動実施							
活動方法の検討	↑						
普及のための活動実施							
勧誘体制の編成	↑						
区長会等への協力要請	↑						
勧誘活動の実施							
勧誘活動の実施							
資料収集	↑						
講演会等の開催	↑						
解決に向けての実践活動							

安全・安心部会 年度別スケジュール

事業名	項目	21年度(上半期・下半期)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
子ども見守り隊の充実	見守り隊の活動点検	→					
	見守り隊活動の実施						↑
交通安全立哨指導の充実	指導状況の活動点検	→					
	立哨指導の実施						↑
防犯パトロール	パトロール個所の把握	→					
	パトロール実施						↑
防犯灯設置個所の調査・設置	設置個所の調査	→					
	防犯灯の設置						↑
安全・安心マップの作成	マップ作成のための調査	→					
	作成・展示						↑
防災マップの作成	マップ作成のための調査	→					
	作成・展示						↑
環境点検	点検個所の検討	→					
	点検活動の実施						↑
交通危険個所の立番・立看板の設置	危険個所の把握	→					
	立看板作成・設置		↑				
地域事業所へ安全活動要請	危険個所への立番						↑
	事業所訪問	→					
	安全活動の実施						↑

安心して暮らせる町にしたい

伝統・文化部会 年度別スケジュール

事業名	項目	21年度(上半期・下半期)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
歴史と伝統を大切に文化の薫るうるおいのある町にしたい	明星子ども太鼓への支援	—					↑	
	和笛マイスターの育成	—					↑	
	伊万里学の推進	—					↑	
	浮立保存会への支援	—					↑	
	町内史跡の調査及び説明板設置	—	↑					
	町内観光ルートの作成	—	↑				↑	
	町内の民間伝承についてのデジタル映像化による資料保存	—	↑					
	町史編纂への取り組み	—	↑				↑	
	明星桜の駐車場整備とトイレ設置	資料収集	—					↑
		編集作業	—					↑
		駐車場の整備	—	↑				
	夏崎古墳への道路整備	トイレ設置	—					↑
		用地交渉	—	↑				
		進入路の整備	—					↑
	山ノ寺祭りへの参加	参加方法の検討	—	↑				
祭り参加		—					↑	

元氣おこし部会 年度別スケジュール

事業名	項目	21年度(上半期・下半期)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
<p>生きがいのある元気な町にしたい</p> <p>健やかな心と体を育て</p>	町民体育大会の開催	→					→	
	各種スポーツ大会の開催	→					→	
	料理教室の開催	メニューの作成	→					
		料理教室開催	→					→
	たっしやか体操の普及活動	指導員の養成	→					
		普及のための教室開催	→					→
	史跡巡りとウォーキングコースのマップづくり(4コース)	ウォーキングコースの選定	→					
		マップの作成・活用	→					→

夢がたり部会 年度別スケジュール

事業名	項目	21年度(上半期・下半期)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
あいさつ運動の推進	運動のプラン作成	↑					
	運動の実践活動						↑
親子ふれあい除草作業	作業場所の選定	↑					
	除草作業の実施						↑
花いっぱい運動の推進	協力団体の募集	↑					
	運動の推進						↑
開かれた学校づくり	具体的項目の策定		↑				
	具体的項目の策定		↑				
愛鳥モデル校の推進	受け入れ農家の選定		↑				
	体験活動実施						↑
家読の推進	推進方法の検討		↑				
	家読の実践						↑
伊万里っ子しぐさの推進	伊万里っ子しぐさの実践						↑
	交流事業の選定		↑				
世代間交流事業	事業実施						↑
	健全育成活動の実践						↑
社会教育団体の育成	育成活動の実践						↑

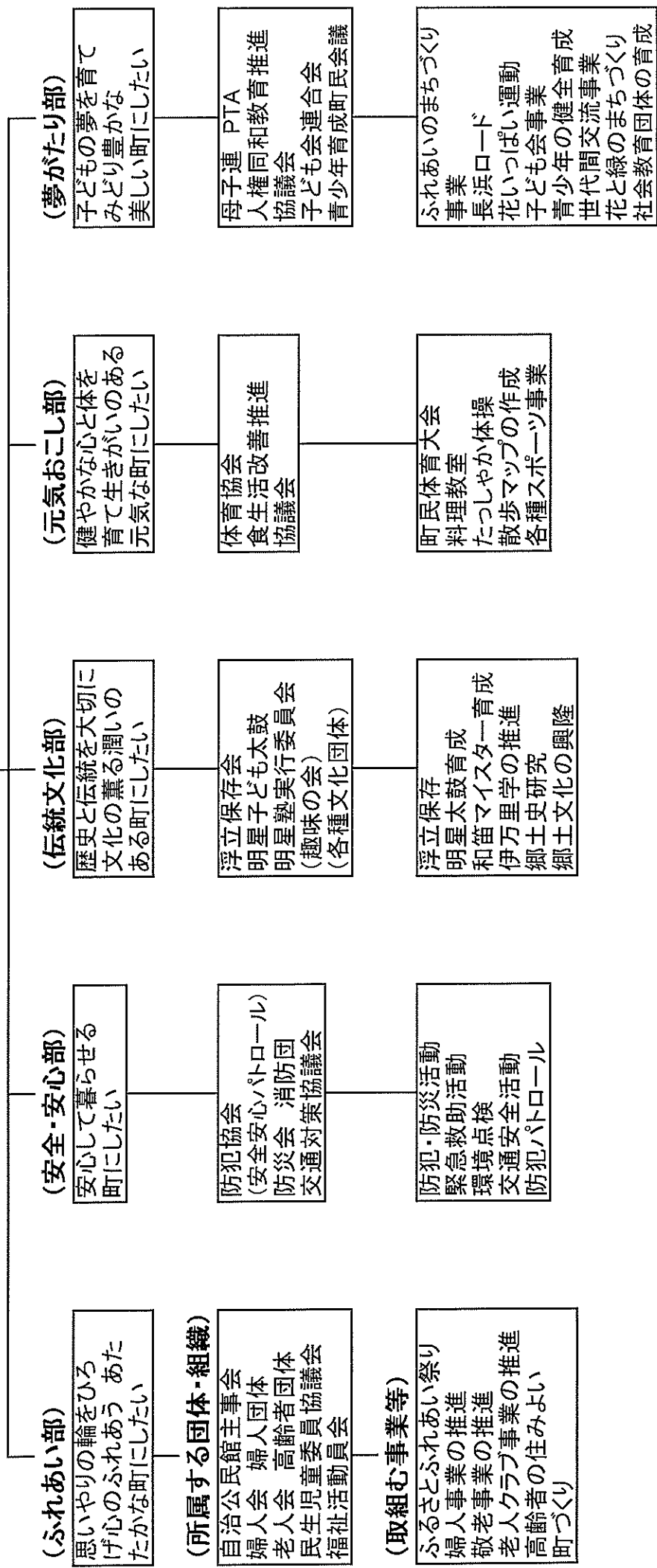
子どもの夢を育てみどり豊かな美しい町にしたい

東山代町まちづくり協議会(組織図)

総 会

運営委員会 会長: 区長会長 副会長: 副区長会長 幹事: 各区长・事業部会長・学識経験者 会計 監事 事務局 局長 書記 支援職員

幹事会 正副区長会長 各事業部会長 学識経験者 会計 事務局 局長 書記 地域支援職員



まちづくり協議会 委員名簿

No.	氏 名	所属事業部会	幹事会	所属団体名／役職
1	眞弓 貫也	本部・伝統文化部長	委員	区長
2	澤谷 眞	本部		区長
3	金子 恵子	本部		区長
4	川原 正紀	本部・安全安心部	委員	区長会副会長
5	田中 悦幸	本部		区長
6	立石 充男	本部		区長
7	城野 道範	本部		区長
8	有尾 廣	本部	委員長	区長会 会長
9	小宮 弘行	本部		区長
10	財津 邦勝	本部		区長
11	副島 勉	本部		区長
12	福田 義晴	本部		区長
13	東 義行	本部		区長
14	前田 武太	本部		区長
15	松本 啓吉	本部		区長
16	横田 忠欣	本部・産業部	委員	区長会副会長
17	松村 金彌	ふれあい部		自治公民館主事会 会長
18	泉 建一	夢がたり部	委員	学識経験者
19	出雲 喜久枝	ふれあい部長	委員	民生委員・児童委員協議会 会長
20	坂本 康幸	夢がたり部長	委員	人権・同和教育推進協議会 会長
21	眞弓 玲子	ふれあい部		婦人会 会長
22	山下 勝彦	夢がたり部		子ども会連合会 会長
23	多久島レイ子	夢がたり部		母子寡婦福祉連合会
24	鴨川 幸司	元気おこし部長	委員	体育協会 会長
25	泉 澄子	元気おこし部		食生活改善推進委員会
26	立石 正孝	ふれあい部		老人クラブ連合会 会長
27	森田 正勝	安全安心部長	委員	交通安全協会 支部長
28	山口 幸夫	安全安心部		消防団東山代分団 団長
29	小嶋 伸一郎	夢がたり部		東山代小学校PTA会長
30	山本 豊	夢がたり部		滝野小中学校PTA会長
31	立石 琢磨	夢がたり部		国見中学校校長
32	山本 和良	夢がたり部		東山代小学校校長
33	三枝 出	夢がたり部		滝野小中学校校長
34	今泉 和人	元気バス事業		元気バス専務理事
35	多久島 美隆 長野 史朗 野中 靖洋 太田 美鈴 今泉 武士	チームリーダー サブリーダー	委員	ふるさと応援団 町在住の市職員チーム 5名
36	廣瀬 安太郎	事務局長	委員	東山代公民館 館長

東山代町 まちづくり協議会の経過

◇これまでの歩み

7/22 第1回団体代表者会…事業取り組みへの説明

10/06 正副会長会議

10/21 第2回団体代表とプロジェクトチーム代表者会…スケジュール策定

10/29 正副会長会議…アンケート内容検討と配布回収方法の検討

11/01 全戸アンケート実施

プロジェクトチーム アンケート解析作業

11/14 第1回幹事会…プロジェクトチームよりアンケート分析結果の報告

11/27 正副会長会議

11/28 第2回幹事会…プロジェクトチームとアンケート分析内容検討と問題点の把握

12/01 アンケート結果全戸配布

12/16 第3回幹事会…経過説明、アンケート分析、組織編制、今後のスケジュール等

12/24 第1回運営委員会…アンケート結果、各部事業計画立案、役割分担（組織展開）

1月 各事業部会…事業部別検討会議開催、事業見直しと各部連携新規事業立案

2/ 5 第2回運営委員会…各部提案の検証、基本方向と施策、スケジュール

2/18 第4回幹事会…事業計画書策定基準条項、組織概要

プロジェクトチーム 本事業計画立案

3/ 6 第5回幹事会…事業計画書案検討

3/27 第3回運営委員会…事業計画書出稿